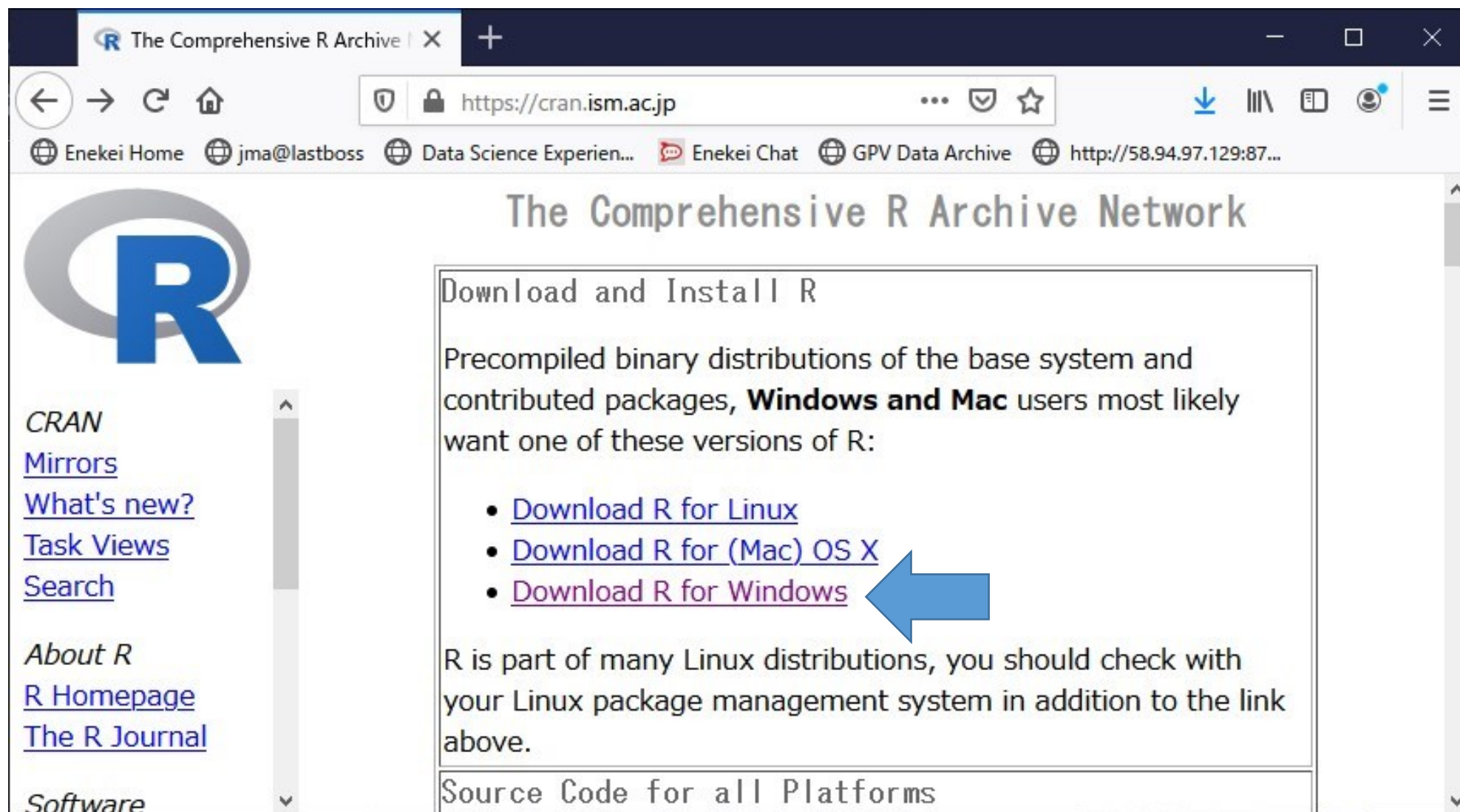


R インストール方法

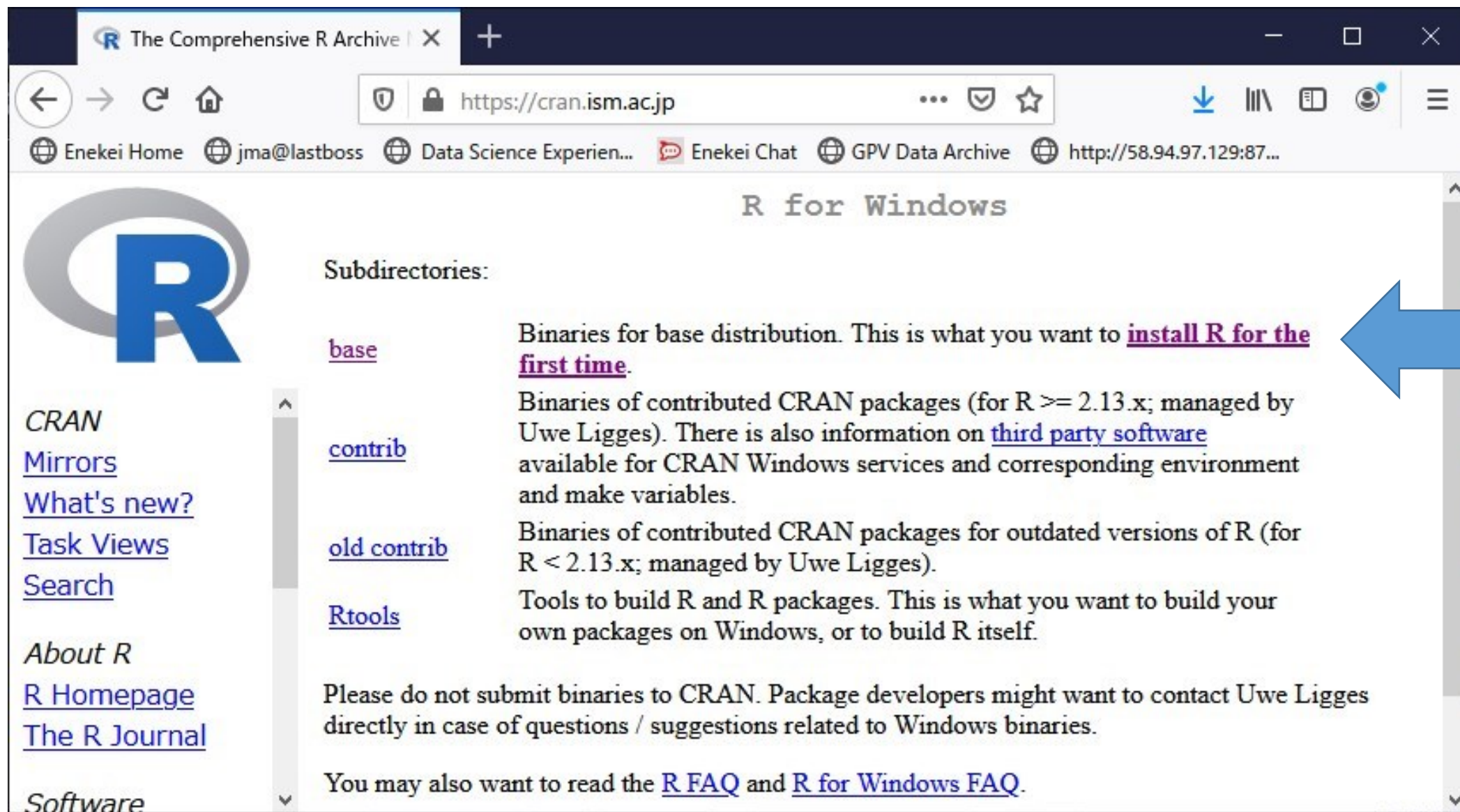
東京電力ホールディングス
経営技術戦略研究所 経営戦略調査室 エネルギー経済グループ
竹田 恒

2020年2月

<https://cran.ism.ac.jp/> に標準外PCでインターネット接続し、
「Download R for Windows」のリンクをクリックする。



「install R for the first time」のリンクをクリックする。



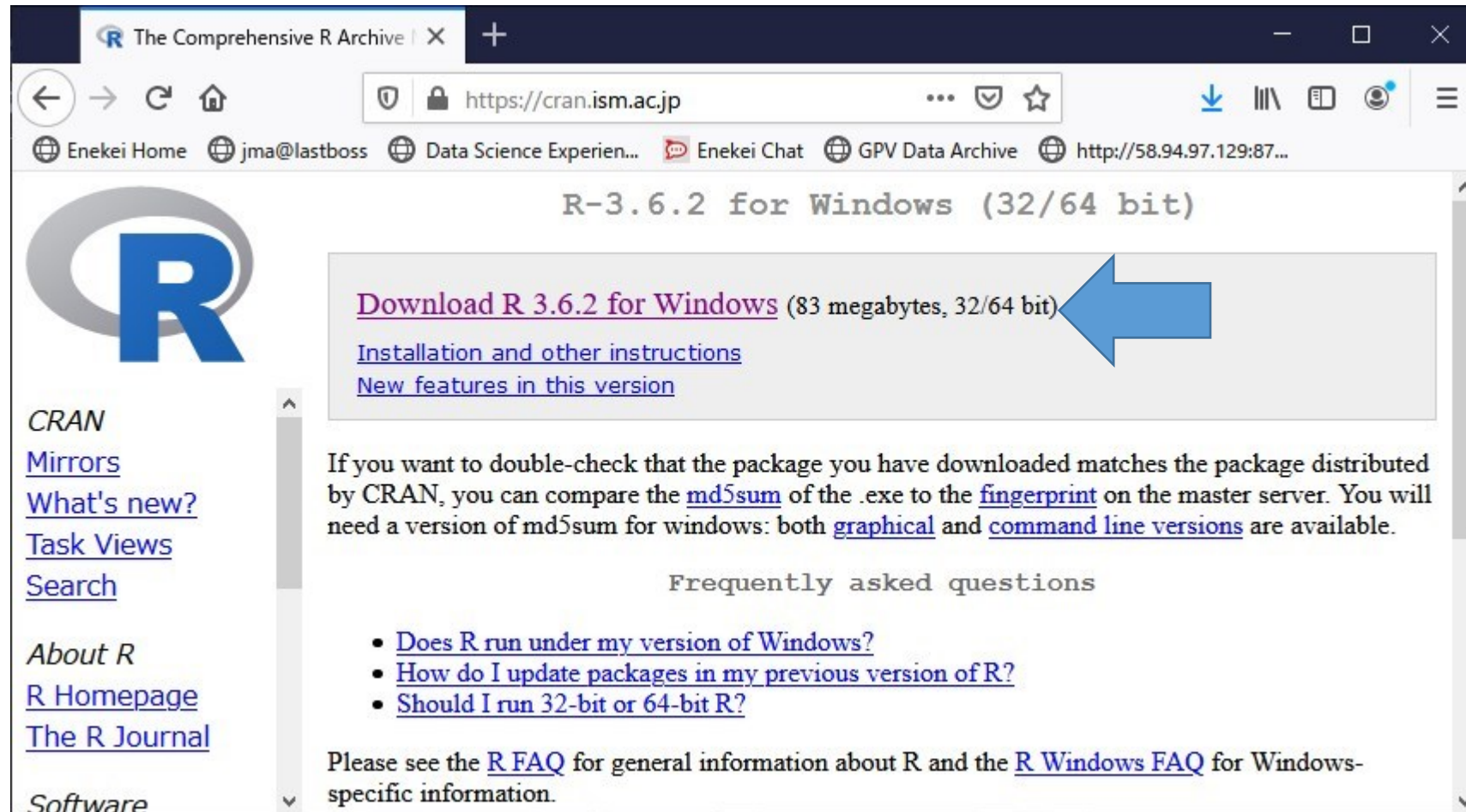
The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying <https://cran.ism.ac.jp>. The page title is "The Comprehensive R Archive". The main heading is "R for Windows". On the left side, there is a sidebar with links: "CRAN", "Mirrors", "What's new?", "Task Views", "Search", "About R", "R Homepage", "The R Journal", and "Software". The main content area is titled "Subdirectories:" and lists four subdirectories with descriptions:

- [base](#): Binaries for base distribution. This is what you want to [install R for the first time](#).
- [contrib](#): Binaries of contributed CRAN packages (for R \geq 2.13.x; managed by Uwe Ligges). There is also information on [third party software](#) available for CRAN Windows services and corresponding environment and make variables.
- [old contrib](#): Binaries of contributed CRAN packages for outdated versions of R (for R $<$ 2.13.x; managed by Uwe Ligges).
- [Rtools](#): Tools to build R and R packages. This is what you want to build your own packages on Windows, or to build R itself.

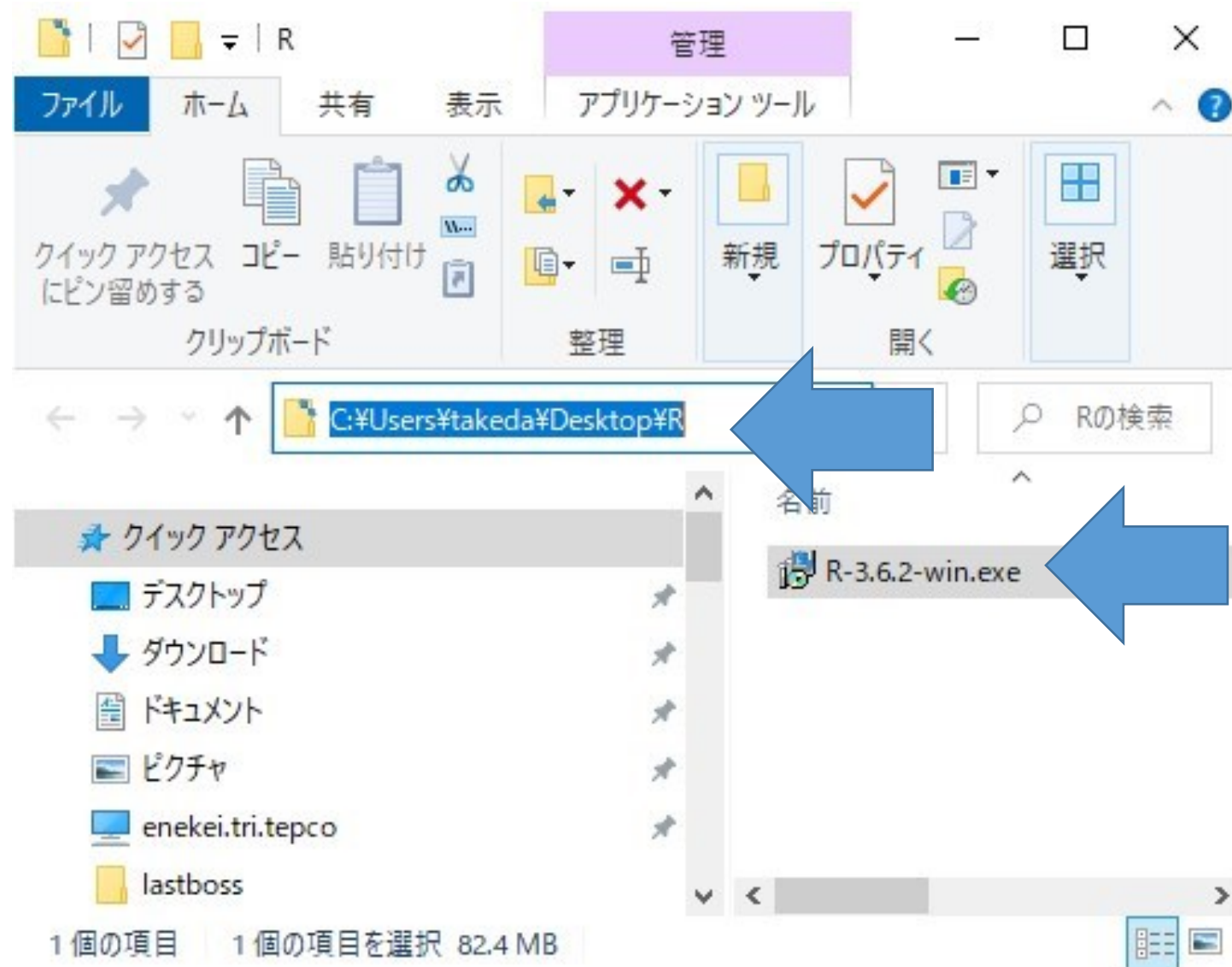
Below the subdirectories, there is a note: "Please do not submit binaries to CRAN. Package developers might want to contact Uwe Ligges directly in case of questions / suggestions related to Windows binaries." and a link to "You may also want to read the [R FAQ](#) and [R for Windows FAQ](#)." A large blue arrow points to the [base](#) link.

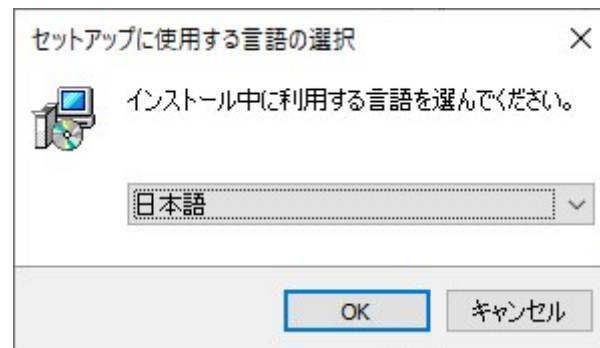
「Download R 3.6.2 for Windows」のリンクをクリックするとダウンロード画面が開くので、予めユーザーのデスクトップに「R」という名称のフォルダを作成し、そこに保存する。

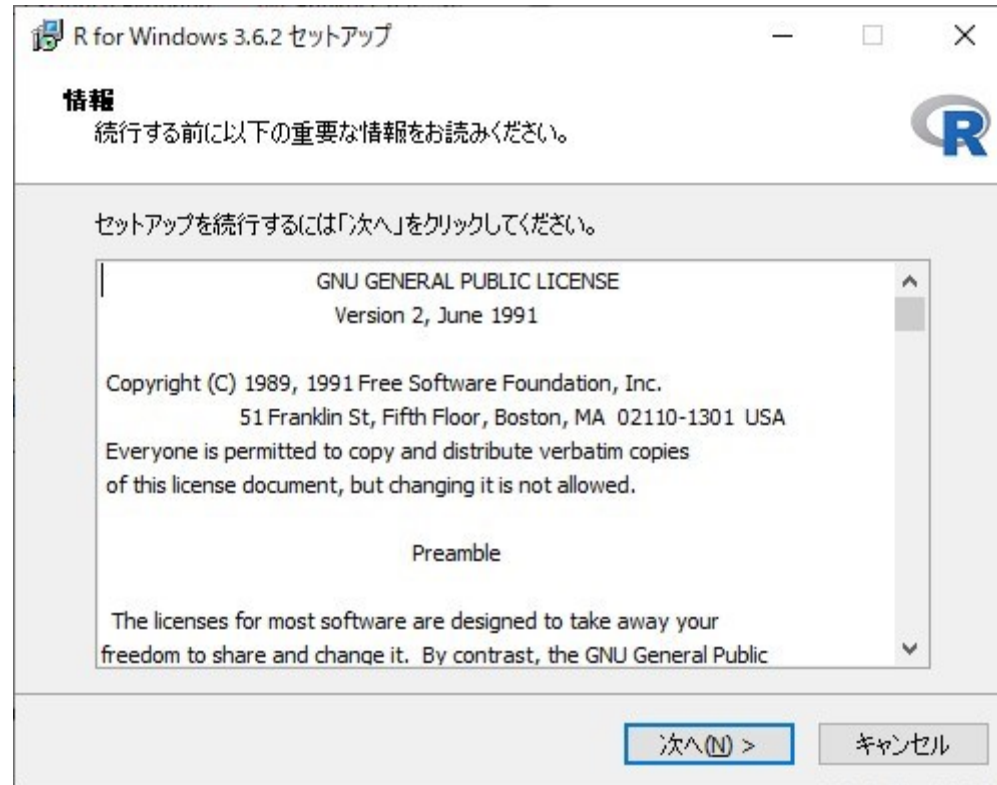
例) ユーザー「takeda」のデスクトップに「R」というフォルダを作成した場合のフルパスは次のようになる。
C:¥Users¥takeda¥Desktop¥R



デスクトップ上の「R」のフォルダにRインストーラをダウンロードしたら、ダブルクリックで実行する。



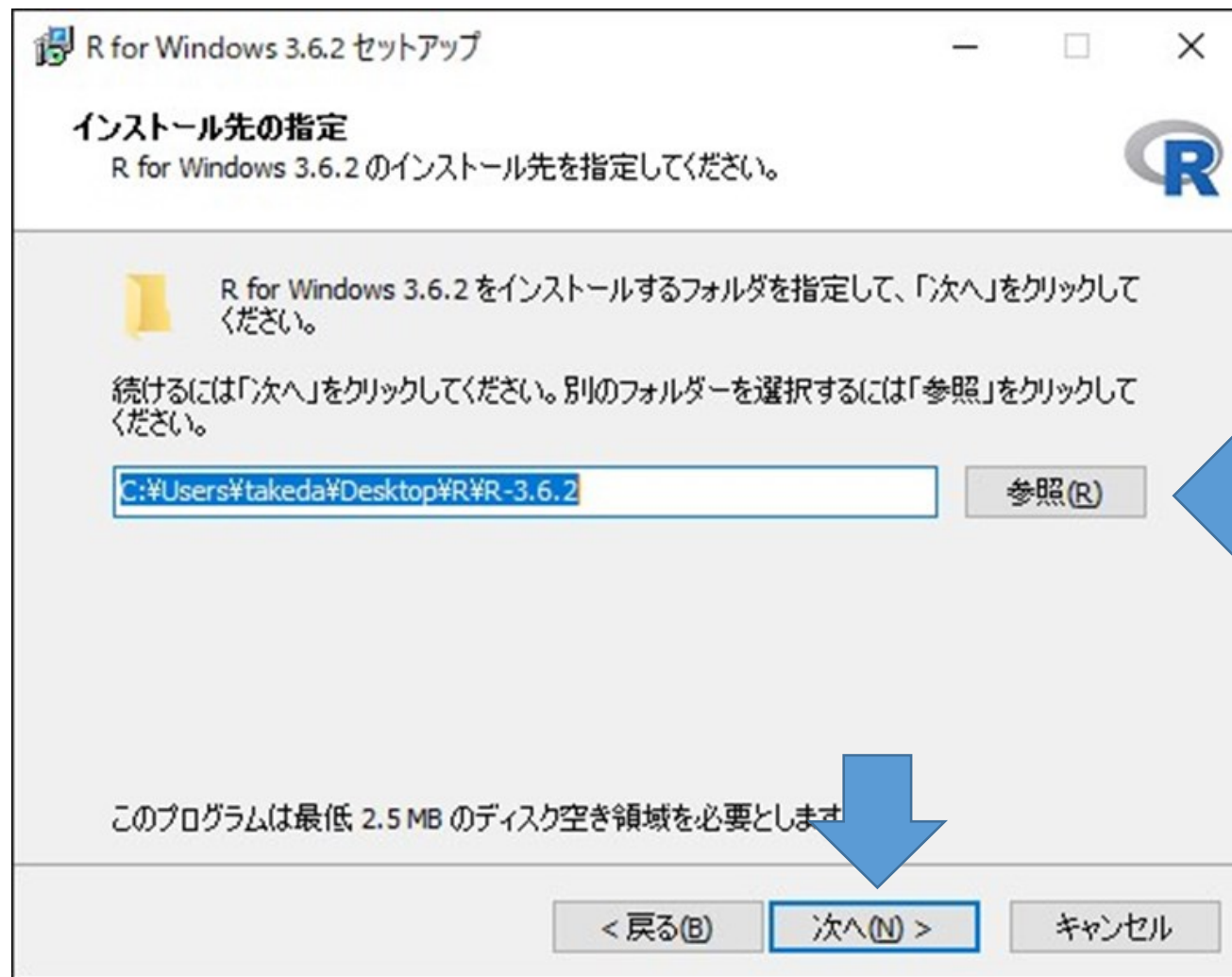




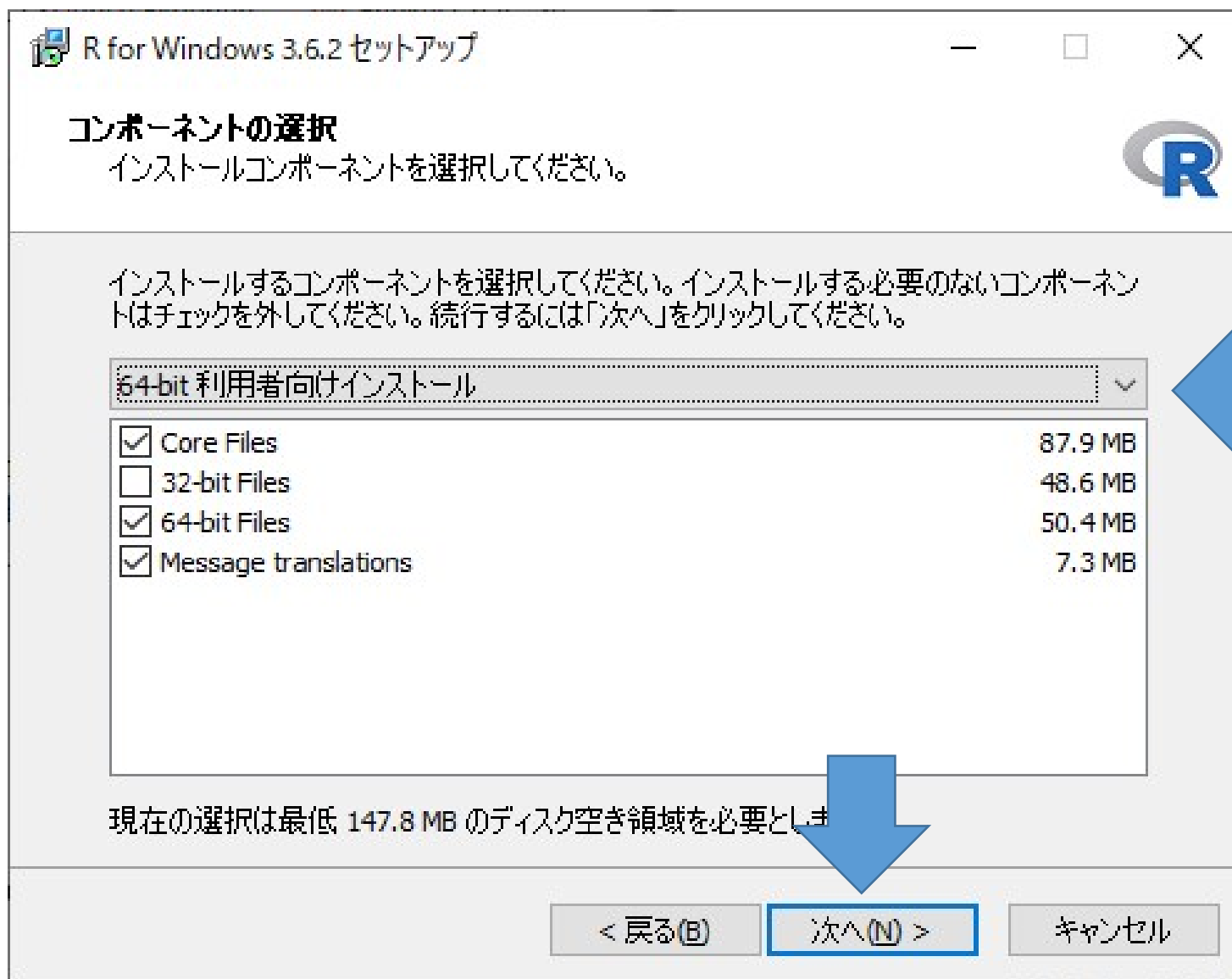
参照ボタンを押し、「R」ディレクトリ下にRをインストールする。

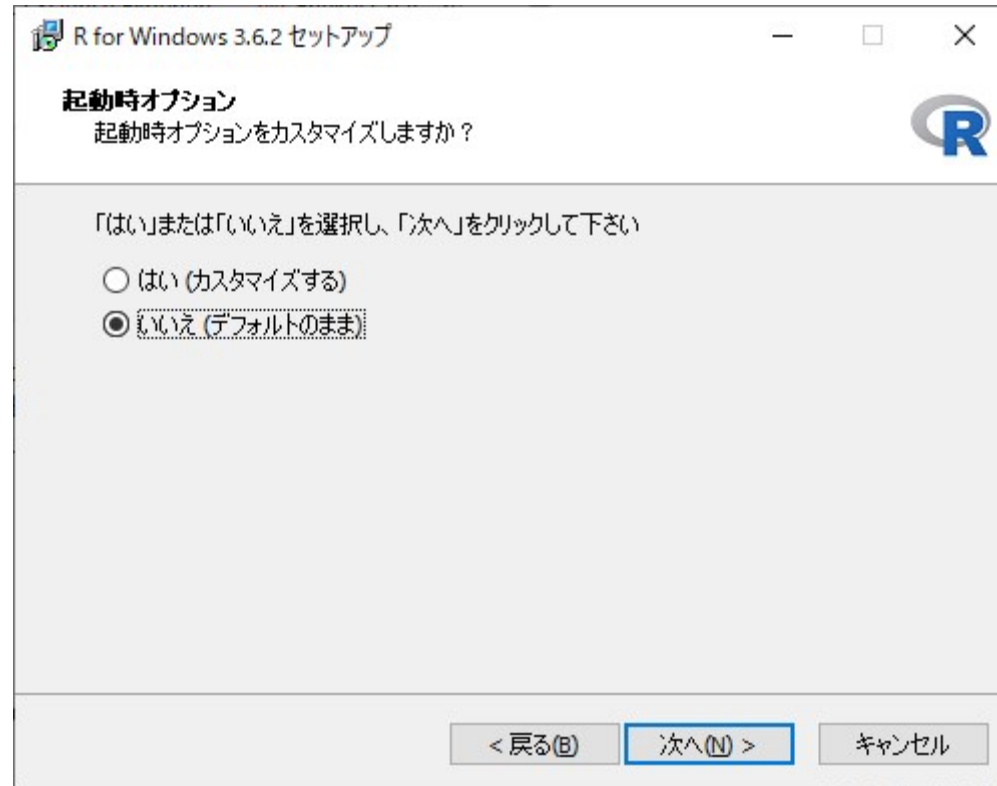
例) ユーザーが「takeda」の場合のインストール先

C:¥Users¥takeda¥Desktop¥R¥R-3.6.2

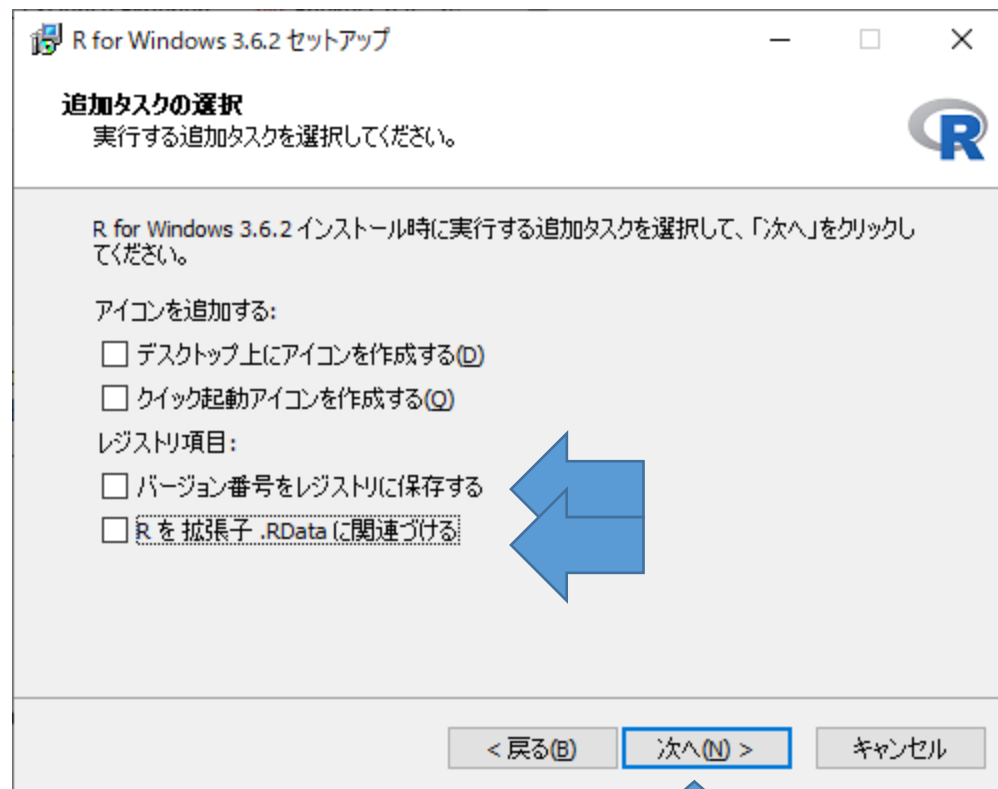


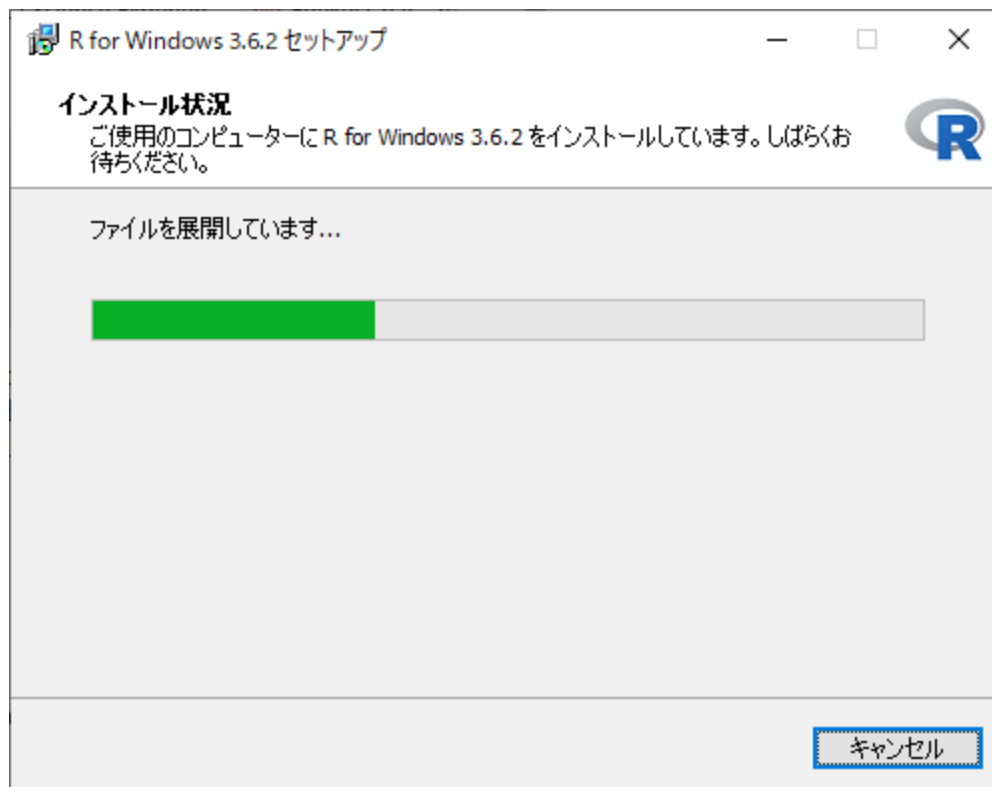
プルダウンメニューで「64bit利用者向けインストール」を選択する。

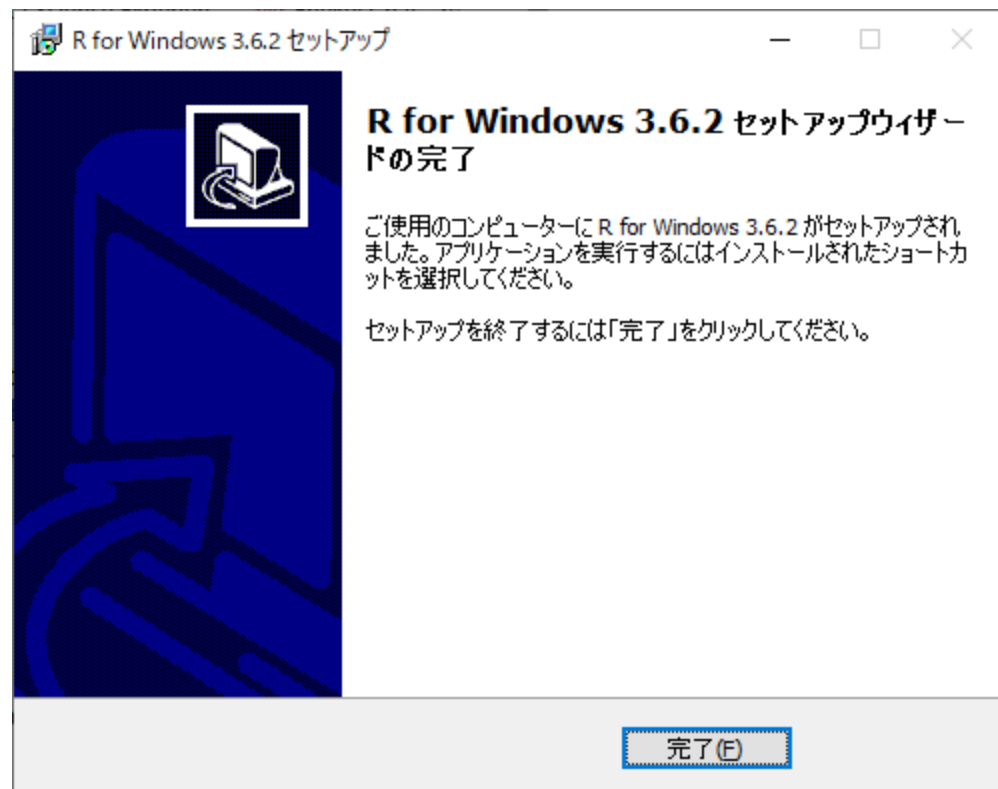




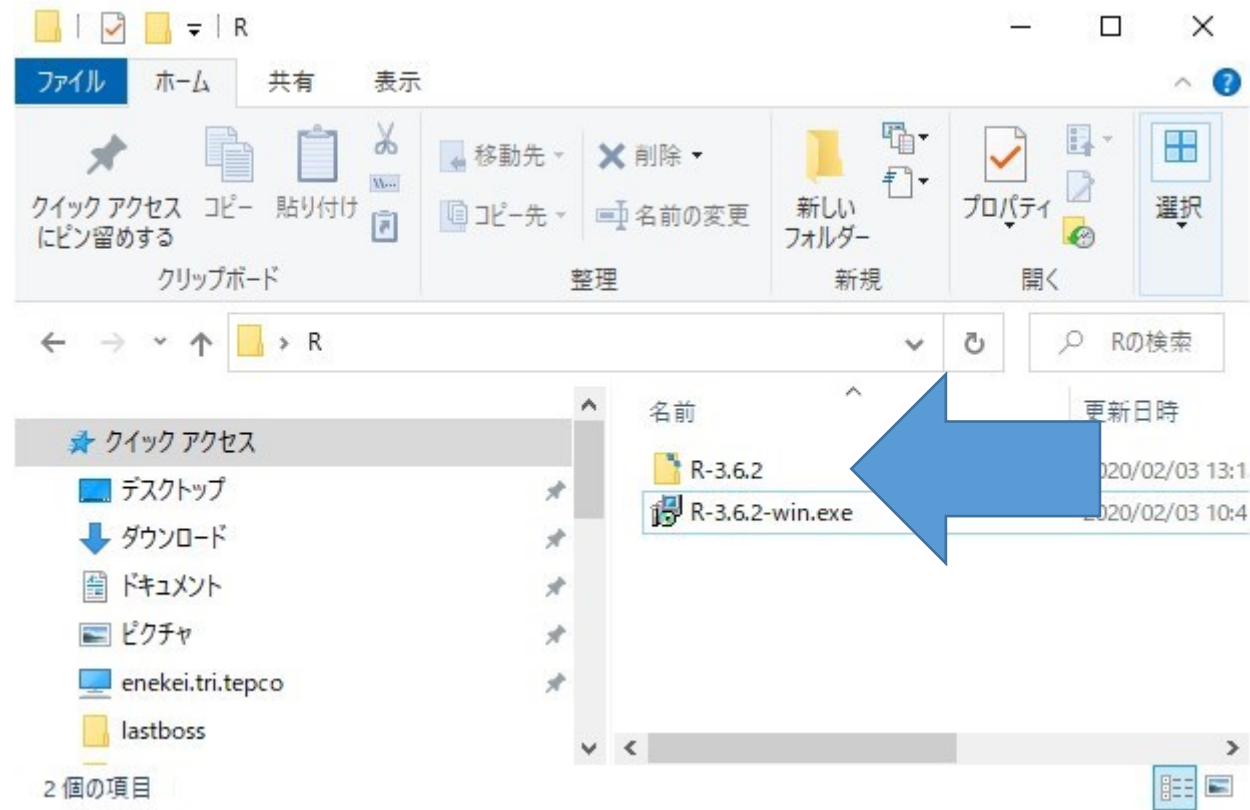
オプションをすべて解除する。







Rインストール完了（R-3.6.2のフォルダが作成された）



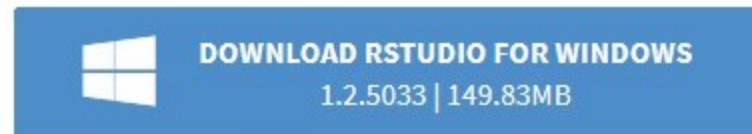
RStudio インストール方法

RStudioを次のURLからダウンロードする。

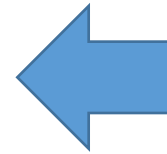
<https://rstudio.com/products/rstudio/download/>

RStudio Desktop 1.2.5033 - [Release Notes](#)

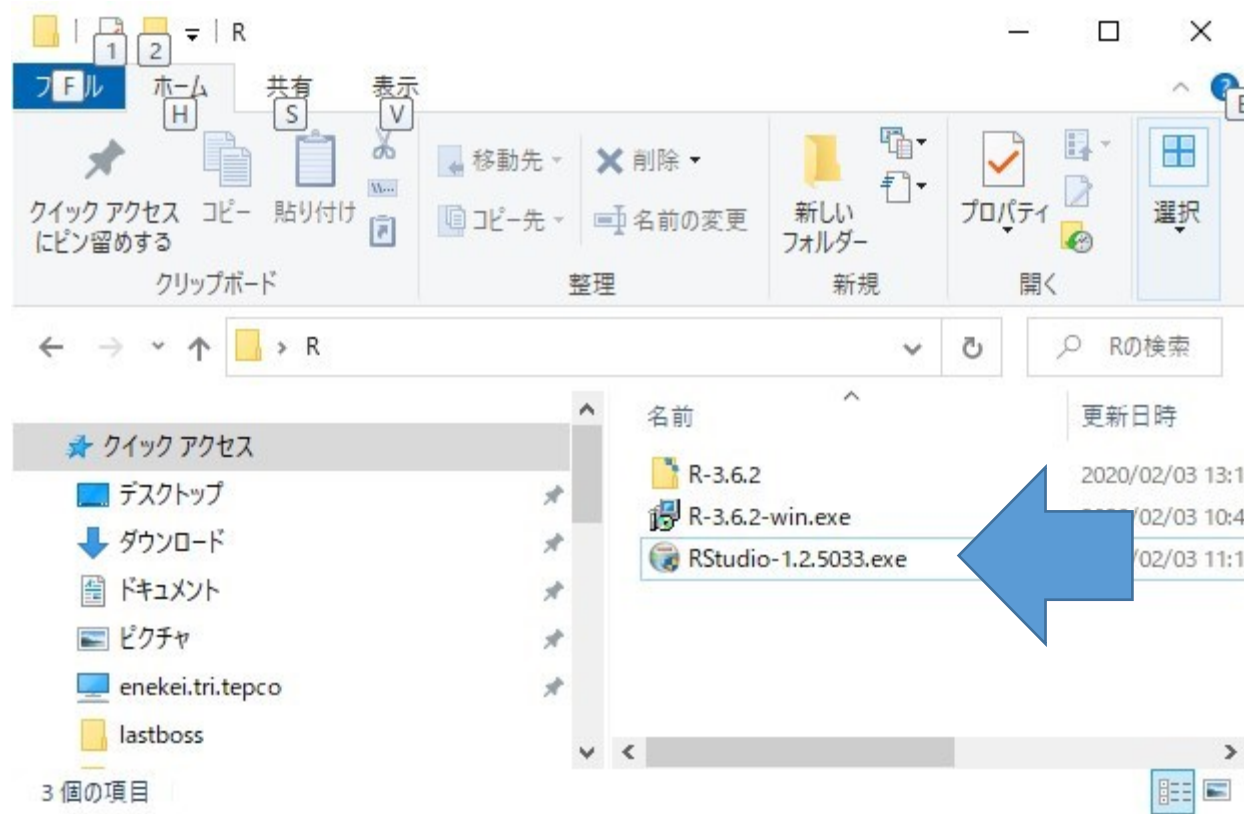
1. Install R. RStudio requires R 3.0.1+.
2. Download RStudio Desktop. Recommended for your system:

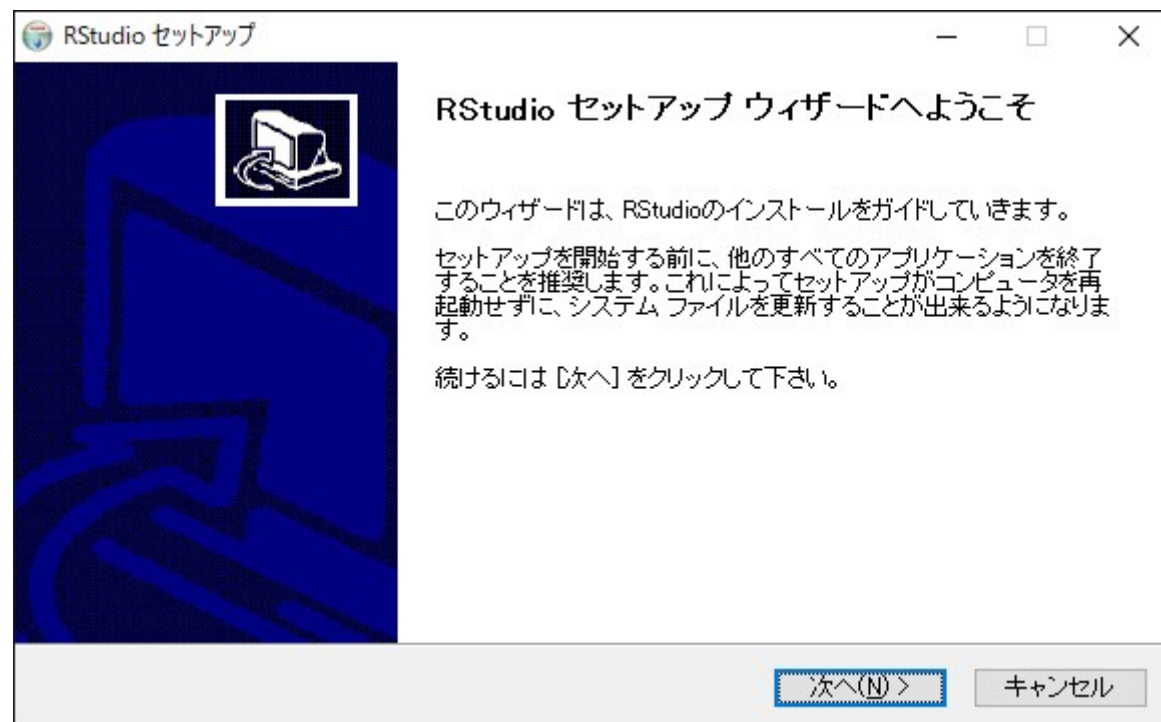


Requires Windows 10/8/7 (64-bit)

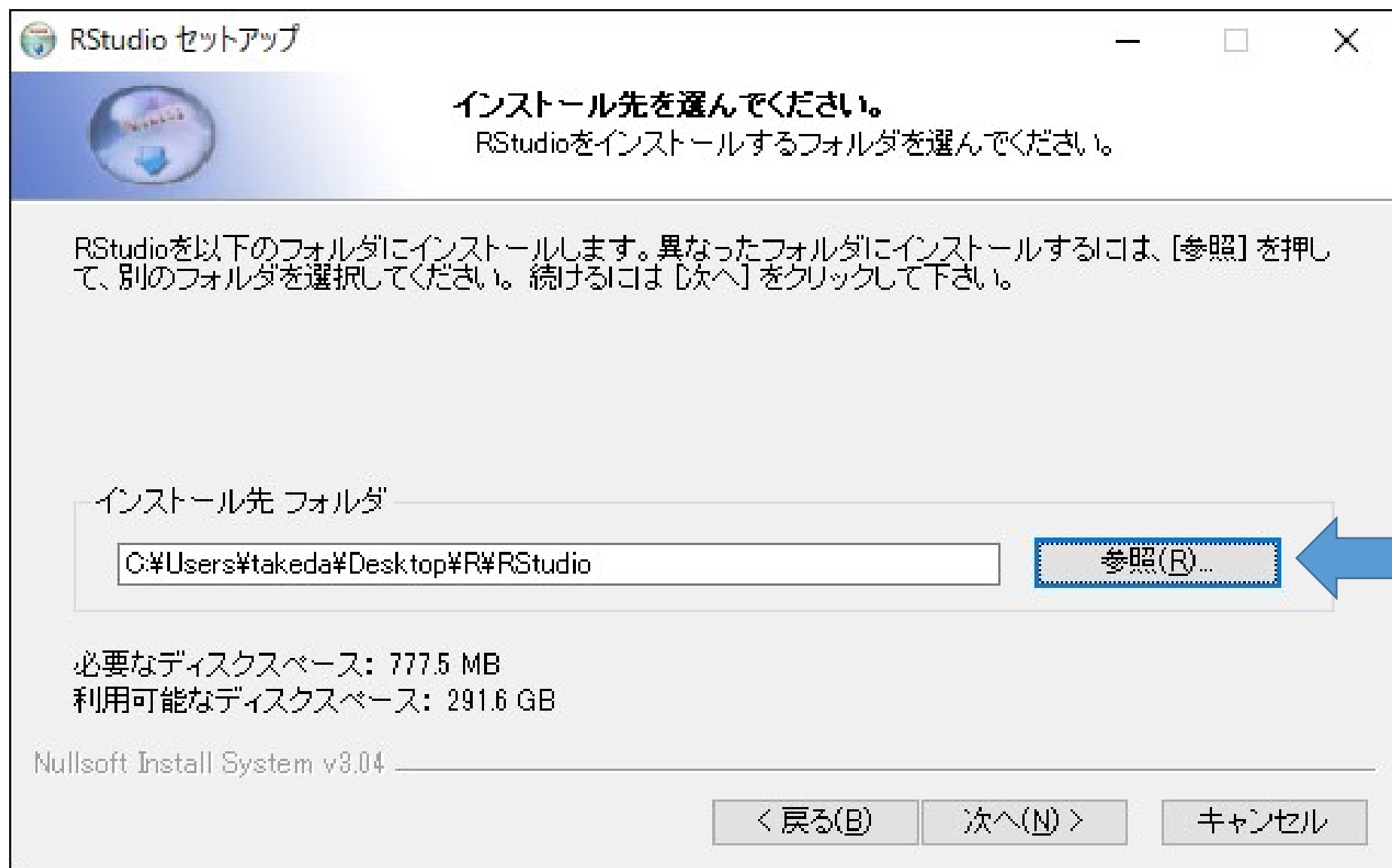


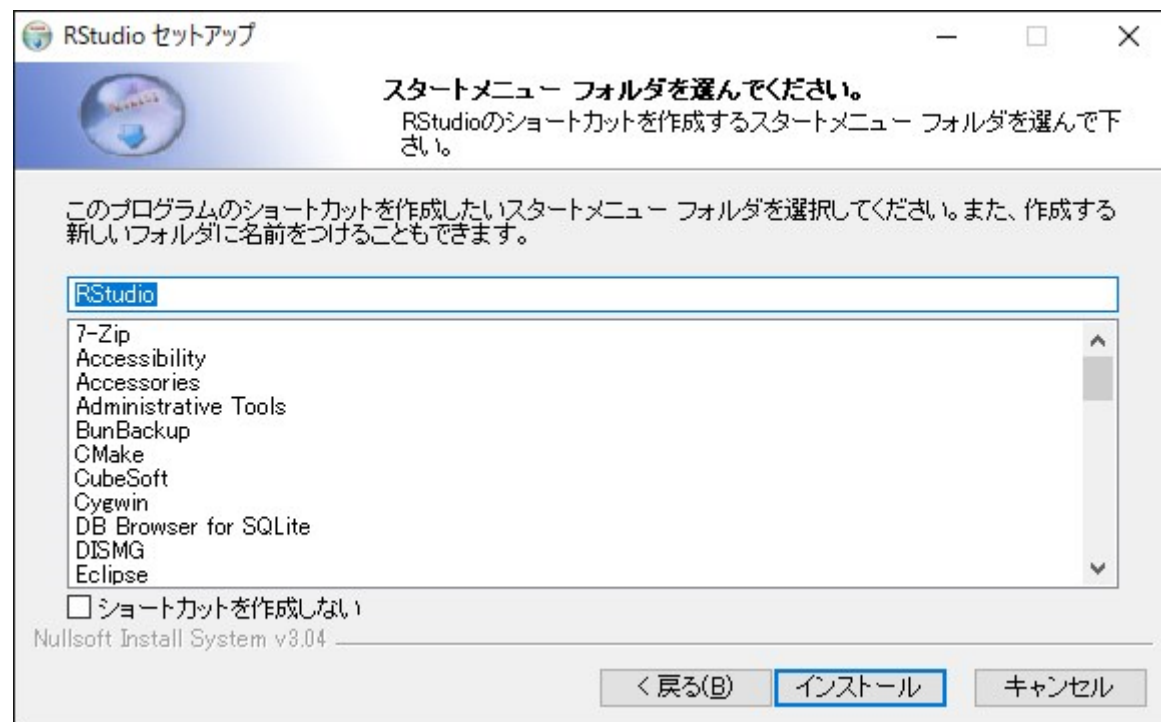
「R」ディレクトリ下にダウンロードし、実行する。



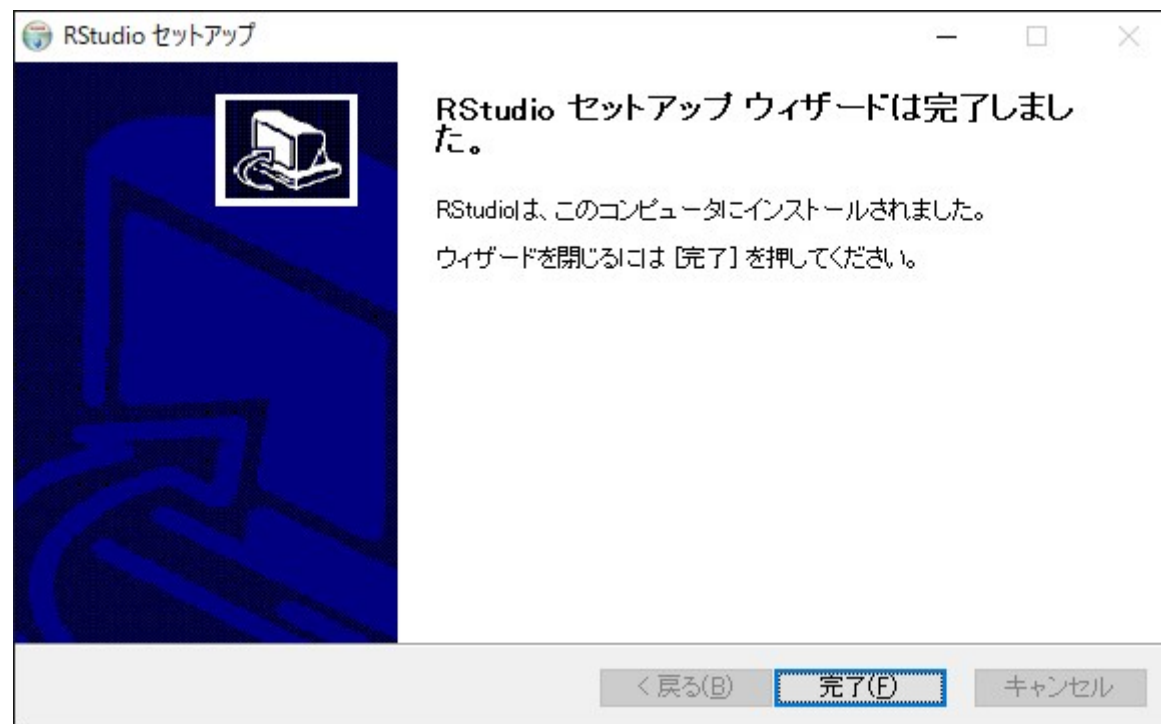


「R」ディレクトリ下にインストールする。

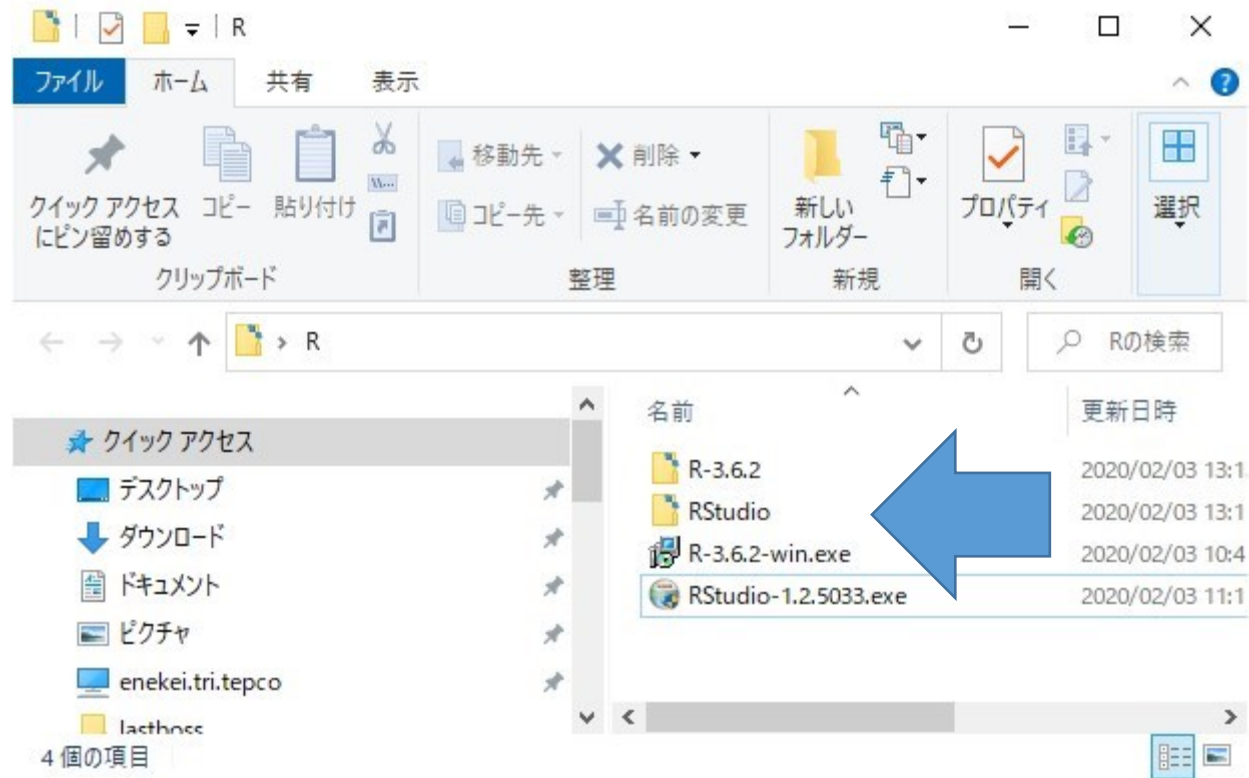




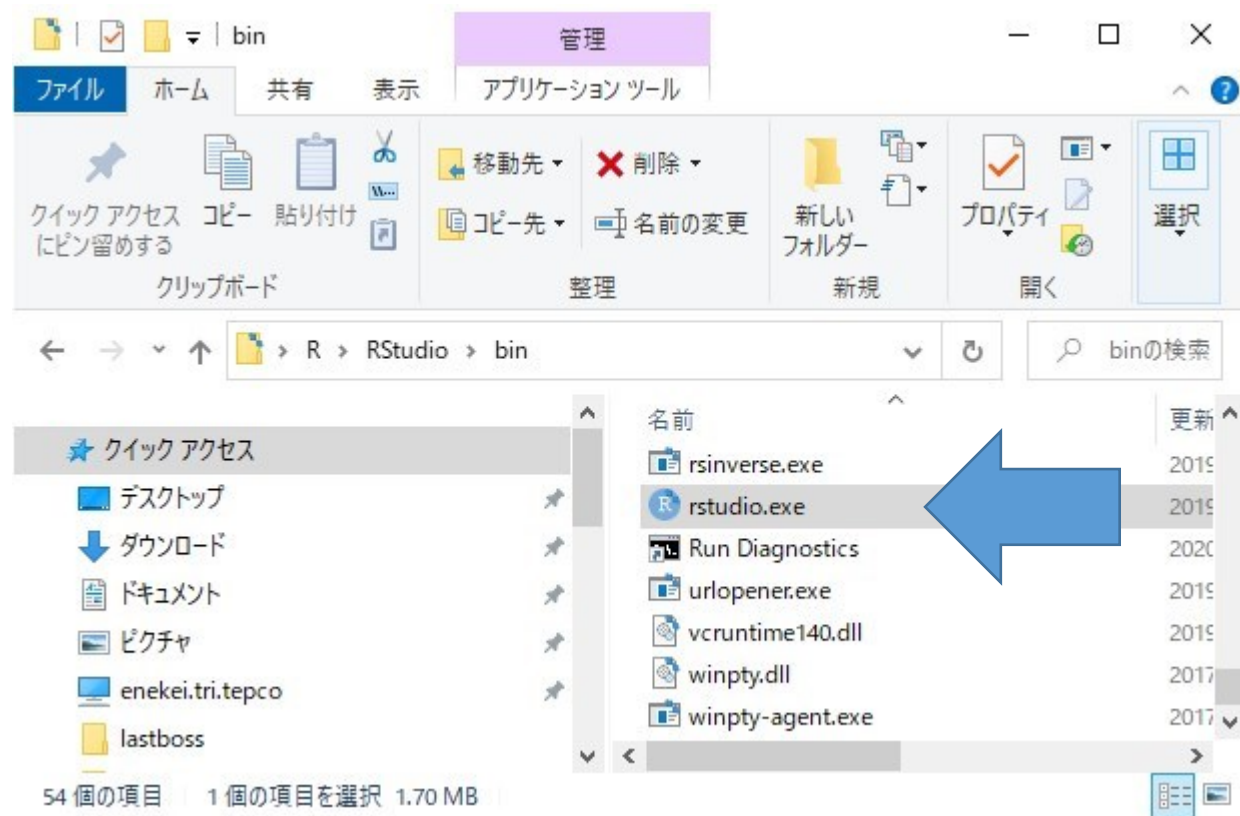




RStudioインストール完了（RStudioのフォルダが作成された）

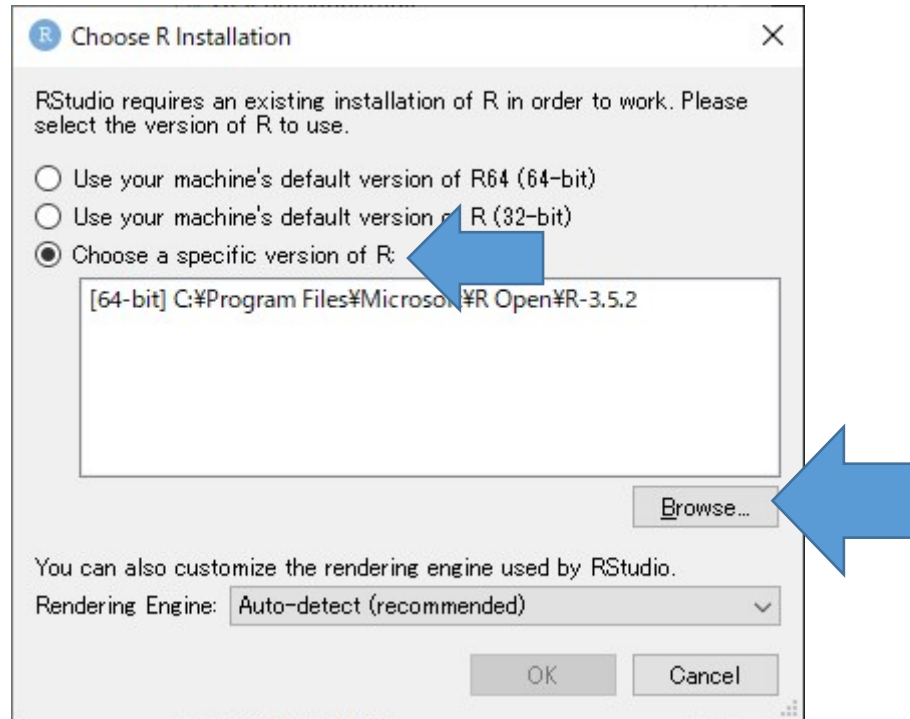


「R」ディレクトリ下の¥RStudio¥bin¥rstudio.exeを起動する。
また、右クリックでショートカットを作成し、「R」ディレクトリ直下に配置しておく。

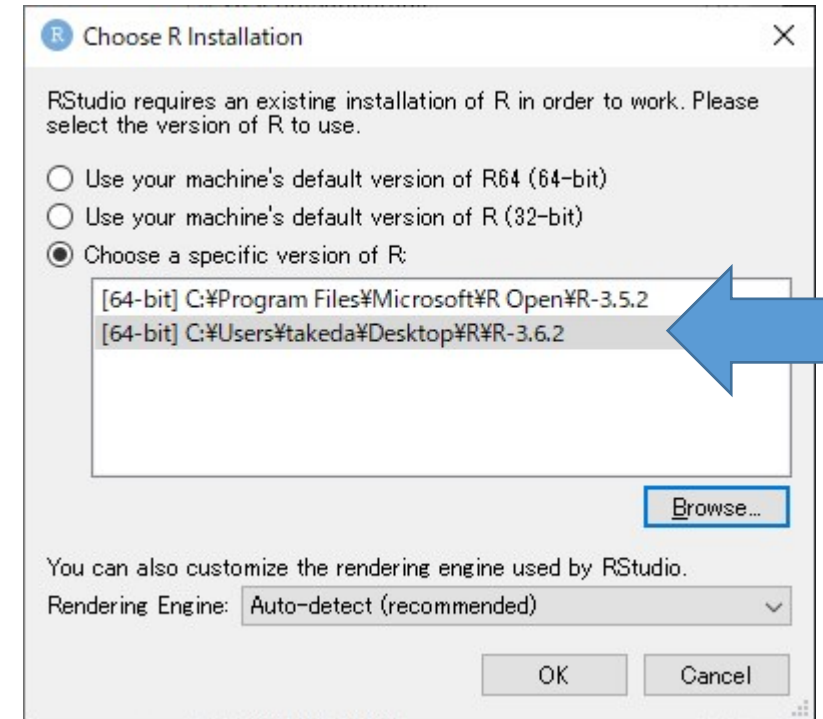


Rの選択画面（Choose R Installation）が表示されたら，インストールしたRを選択する。

選択前

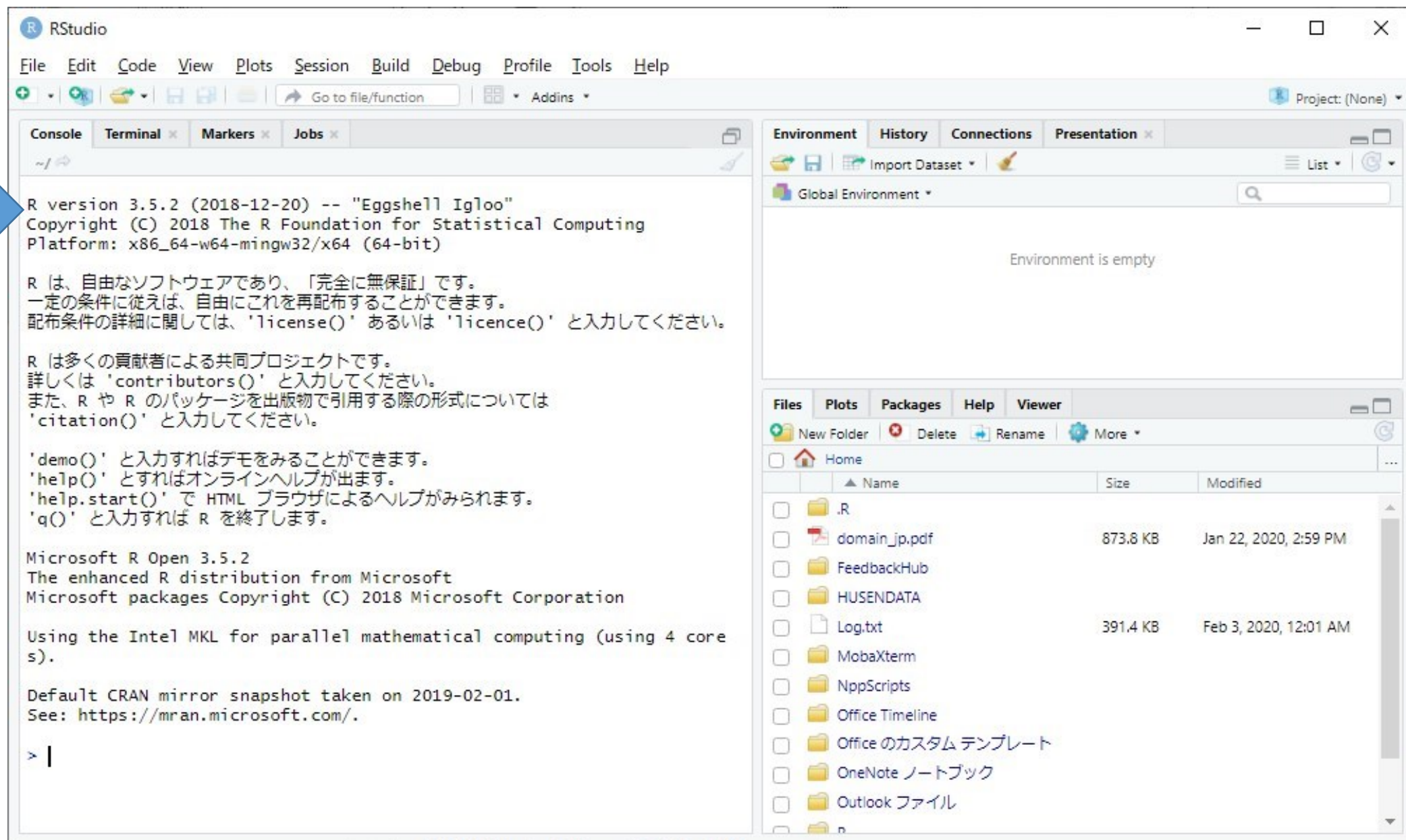


選択後

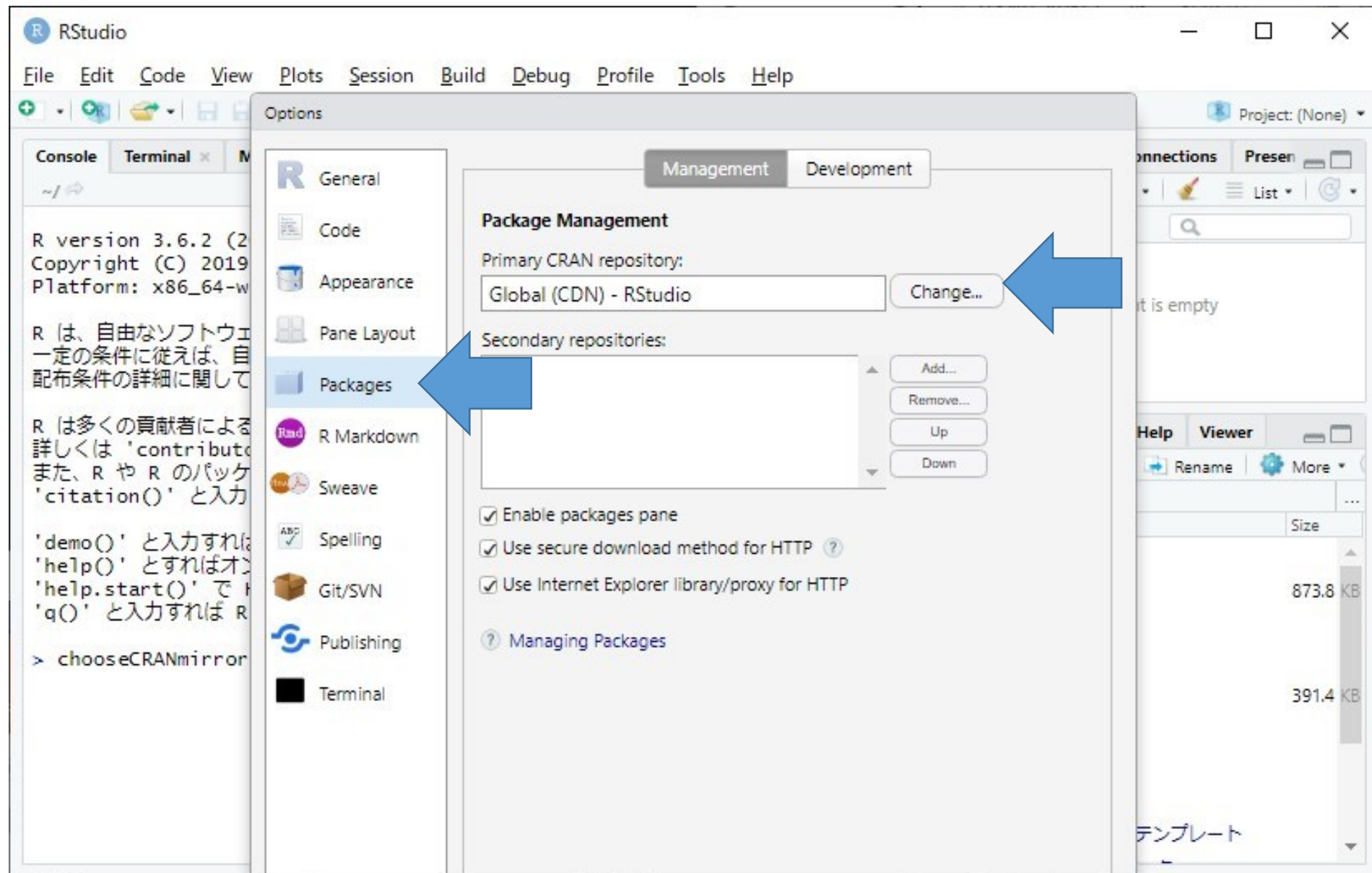


表示されなかった場合は，後ほど，
Rstudioのメニュー「Tools」－「Global Options」－オプション設定画面の「General」でRの選択ができる。

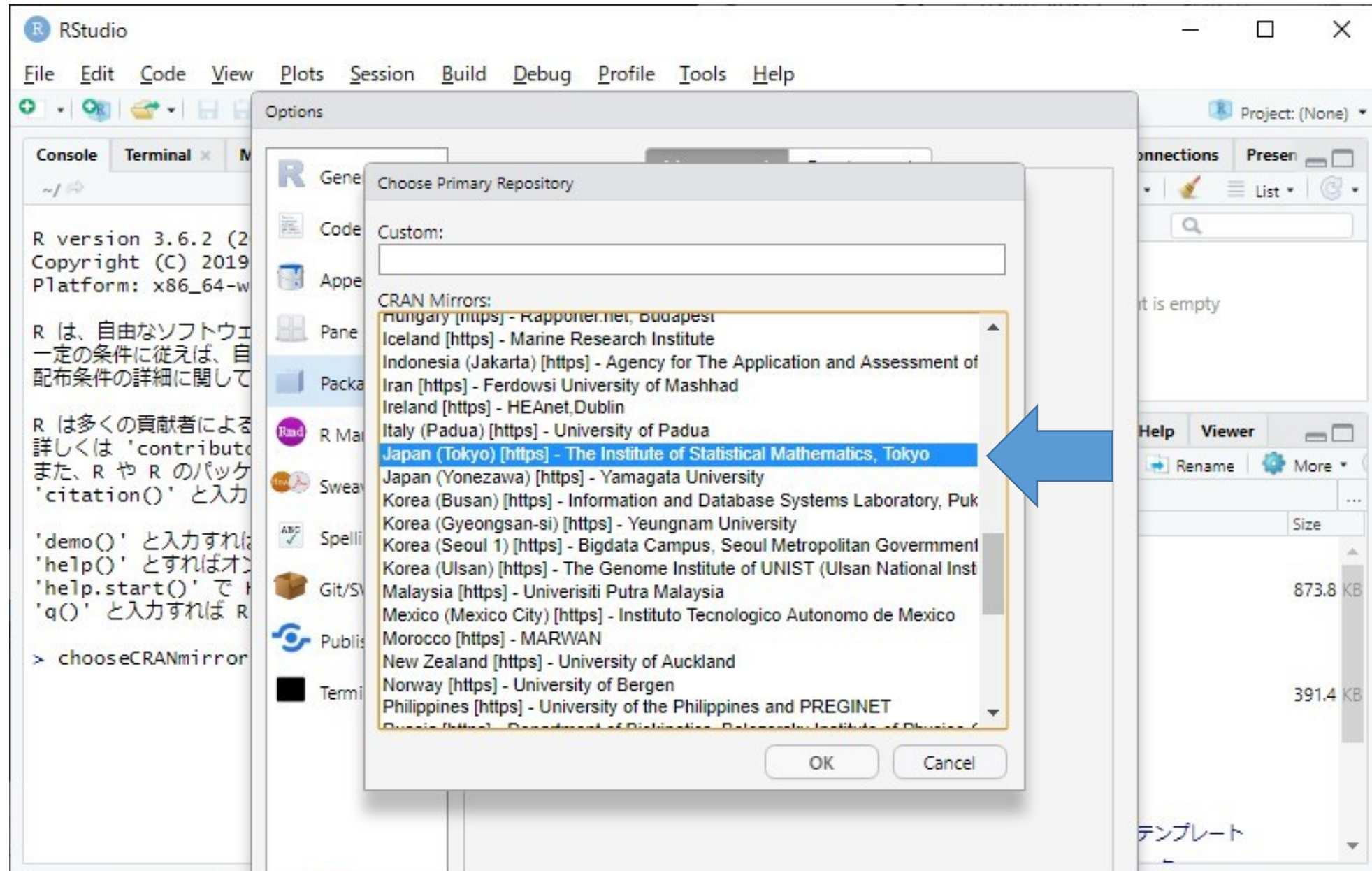
Rstudioが起動したら、Rのバージョンが合っているか確認する。



Rstudioのメニュー「Tools」－「Global Options」－オプション設定画面の「Packages」を選択し、「Change」ボタンを押す。

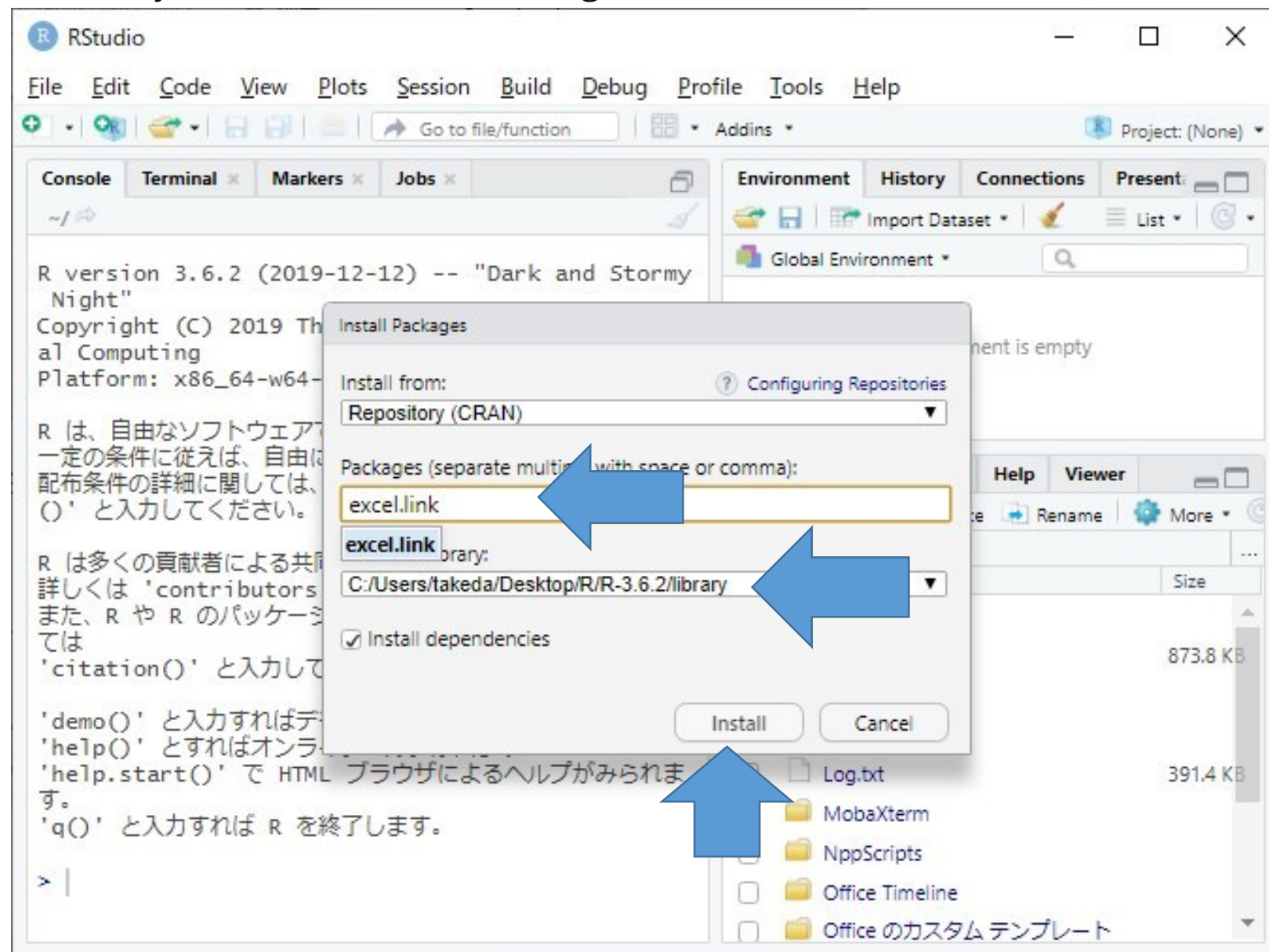


国内のミラーサーバーを選択する。

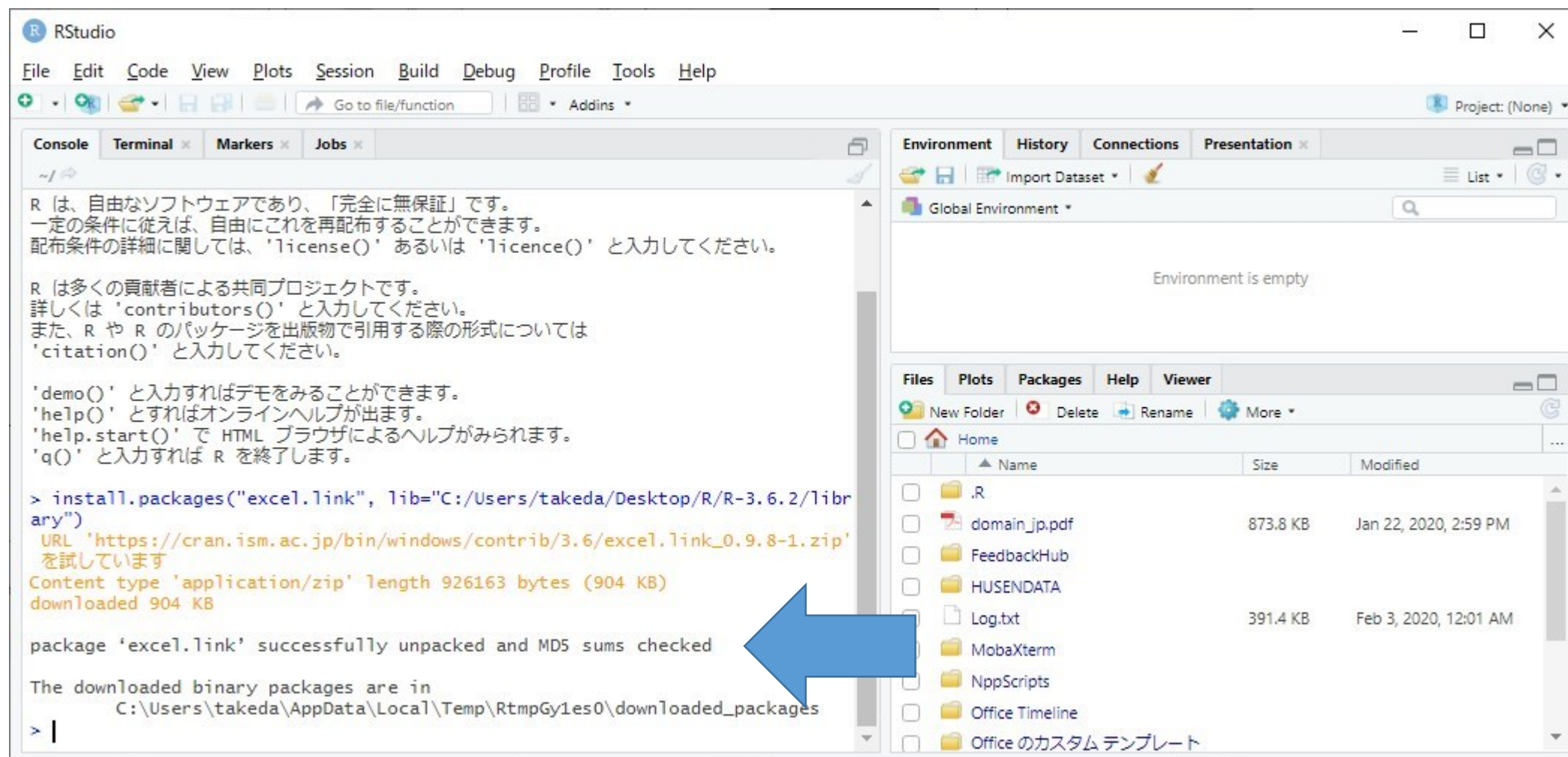


Rパッケージ インストール

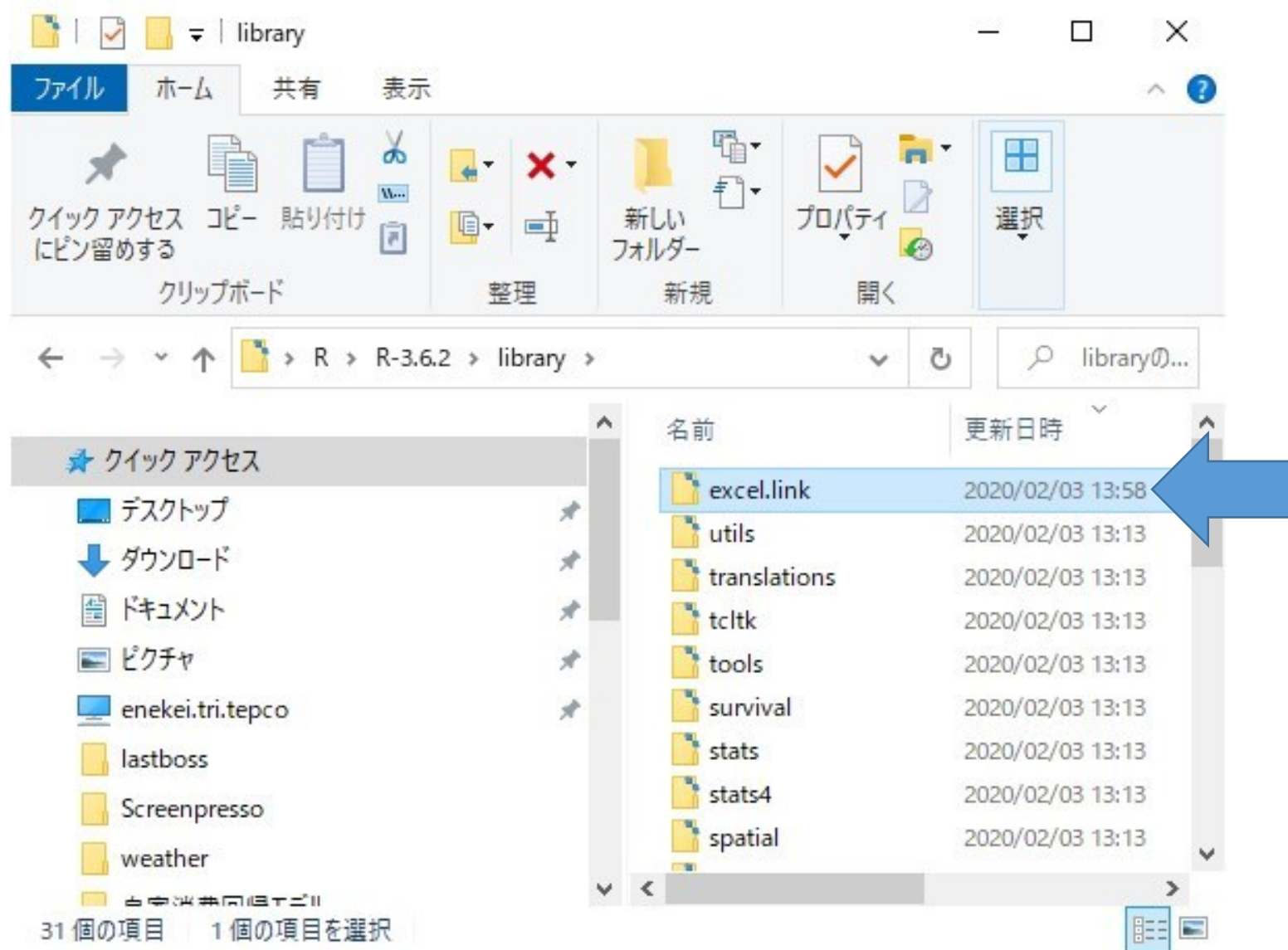
Rstudioのメニュー「Tools」－「Install Packages」－「Install to library」でインストールしたR-3.5.2ディレクトリ内の「library」に設定する。「Packages」に excel.link を手入力し，「Install」ボタンを押す。



“package ‘excel.link’ successfully unpacked and MD5 sum checked” のメッセージが表示されたら正しくインストールできている。



libraryのフォルダにexcel.linkのパッケージが追加された。
依存するパッケージがある場合は自動でインストールされる。



標準PCで、この統計解析環境を使用する場合は、「R」フォルダごとUSBにコピーし、標準PCに保存する。

標準PCではオンラインでのRパッケージインストールができないため、予め標準外PCでインストールし、libraryフォルダ下のパッケージ（+同じタイミングで自動インストールされた依存パッケージ）をUSBにコピーし、標準PC内のlibrary下に保存する。

以 上